

ゲームやSNSのめり込み

オンラインゲームや交流サイト(SNS)などに没頭する「インターネット依存」となり、病院などを訪れる若者が増えている。国際的に認められた診断基準はないが、依存が疑われる人は270万人との推計も。医療機関側は「家族だけで依存から抜け出すのは難しい。専門家に相談してほしい」と呼び掛けている。

3月中旬、東京都内の男子学生(21)が母親に連れられ、成城墨岡クリニック(東京・世田谷)を訪れた。昨年から戦関係のオンラインゲームに熱中し、大学に通わなくなつた。家族とのやり取りは、部屋に運んでもらった食事の食器を返すとき「飲み物が欲しい」などと書いた手紙を添えるだけ。寝るのもパソコン前の椅子に座ったまま

「ネット依存」病院で治療

だった。

墨岡孝院長(65)が週1度、1時間のカウンセリングを実施。依存症であることを認識させよう

え、「朝8時には起きる」「スポーツジムに通う」などと決め、パソコンを使う時間を減らしていく。今は1日に2〜3時間ほどの利用になり、友人と外出するようになった。来春の復学を目指す。

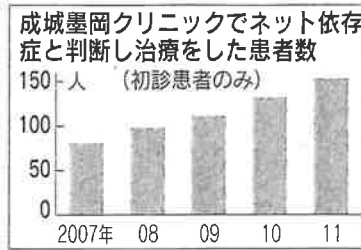
しまつと本人や家族だけで立ち直るのは難しい。専門家の介入が必要」と指摘する。

昨年7月に「ネット依存治療部門」を開設した久里浜医療センター(神奈川県横須賀市)は、今年7月だけで52件の診察をした。開設当初は月2件程度だったが急増。6月からは試験的に入院も受け入れ、7月にはデイケアを始めるなど受け入れ態勢を強化している。

患者の8割は男性で、10代後半が中心。主な原因の一つがオンラインゲームだ。中山秀紀医師(39)は「参加者が増え、最も盛り上がるのが午後11時〜午前2時ごろなので、昼夜逆転して不登校になったり、会社に行けなくなったりする若者が多い」と話す。複数人で行うゲームでは、自分

が抜けるとほかの参加者に迷惑をかけると考え、やめられなくなってしまう人もいるという。病院の外でも回復を手助けする。学校での講演などを通じネット依存への注意を呼び掛けてきた民間団体「エンジェルズアイズ」(東京・港)は6月から勉強や相談をする会を月1度開いているという。

若い男性多く 不登校など問題



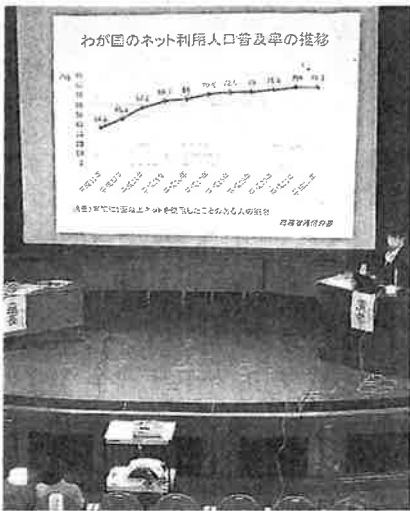
同クリニックがネット依存症と診断し治療を行った患者は2007年に81人だったが、昨年は153人に増えた。患者の平均年齢は17・8歳。墨岡院長は「重症になって

インターネット依存は自らの意志でインターネットをやめられなくなったり、学校や会社に行けなくなったりするなど日常生活に支障が出る状態とされる。ただ、専門的に治療する医療機関はまだほとんどない。

インターネット依存は自らの意志でインターネットをやめられなくなったり、学校や会社に行けなくなったりするなど日常生活に支障が出る状態とされる。ただ、専門的に治療する医療機関はまだほとんどない。

インターネット依存は自らの意志でインターネットをやめられなくなったり、学校や会社に行けなくなったりするなど日常生活に支障が出る状態とされる。ただ、専門的に治療する医療機関はまだほとんどない。

インターネット依存は自らの意志でインターネットをやめられなくなったり、学校や会社に行けなくなったりするなど日常生活に支障が出る状態とされる。ただ、専門的に治療する医療機関はまだほとんどない。



久里浜医療センターでは韓国から医師を呼びワーショップを開催(3月、横浜市) 同センター提供

インターネット依存は自らの意志でインターネットをやめられなくなったり、学校や会社に行けなくなったりするなど日常生活に支障が出る状態とされる。ただ、専門的に治療する医療機関はまだほとんどない。

専門医療機関 少なく 「依存の疑い270万人」推計も

万人以上といわれるアルコールとして盛り込むべきだとの抱える人が多いとみてい。コミュニケーション論を専門にする東京大学の橋元良明教授は「ネット依存は引きこもりと同じように「国際疾病分類(ICD-10)」や、米精神医学会が定めたガイドラインには記載がなく、ネット依存を病気と見なすかは議論が分かれる。

来年ガイドラインが改定される際に精神疾患の一つ

ネット依存の主なチェック項目 〔久里浜医療センター〕 〔ホームページから〕	
気がつくと思っていたより長時間ネットをしていることがある	気がつくと思っていたより長時間ネットをしていることがある
ネットのために、家庭での仕事や役割をおろそかにすることがある	ネットのために、家庭での仕事や役割をおろそかにすることがある
配偶者や友人と過ごすよりネットを選ぶ	配偶者や友人と過ごすよりネットを選ぶ
ネットで新しい仲間をつくること	ネットで新しい仲間をつくること
ネットをしている時間が長いと周りから文句を言われたことがある	ネットをしている時間が長いと周りから文句を言われたことがある
ネットをしている時間が長く、学校の成績や学業に支障を来す	ネットをしている時間が長く、学校の成績や学業に支障を来す
他にやらなければならないことがあっても、まず先に電子メールをチェックする	他にやらなければならないことがあっても、まず先に電子メールをチェックする
ネットのために、仕事の能率や成果が下がったことがある	ネットのために、仕事の能率や成果が下がったことがある
ネットで何をしているか聞かれたとき防御的になったり、隠そうとしたりしたことがある	ネットで何をしているか聞かれたとき防御的になったり、隠そうとしたりしたことがある
日々の心配事から気をそらすためネットを心で静めることがある	日々の心配事から気をそらすためネットを心で静めることがある